



## 「CSRコミュニケーションレポート2011」の発行

株式会社損害保険ジャパン（以下「損保ジャパン」、社長：櫻田 謙悟）は、損保ジャパングループの社会的責任に関する取り組みを報告する「CSRコミュニケーションレポート2011」を発行します。また、オフィシャルホームページにはより網羅的な取り組み内容を掲載します。

今年度のレポートでは、特別対談を通して当社グループのCSRのあゆみを振り返るとともに、未来に向けたCSR課題を共有できる内容となっています。

### 「CSRコミュニケーションレポート2011」の主な特徴

1. 特別対談「過去・現在・未来 これまでの10年とグローバルな視点で見る次の10年」  
当社会長の佐藤正敏と、当社のCSRレポートへ10年以上にわたり第三者意見を寄せていただいているI I H O E [人と組織と地球のための国際研究所]の川北秀人氏※が、1990年代初頭からの当社グループのCSRのあゆみを振り返るとともに、未来に向けたCSR課題を共有しました。この特別対談をトップメッセージとして巻頭に掲載しました。  
※ 川北秀人氏：市民団体・社会事業家のマネジメントや大企業のCSRコミュニケーションの支援を行う  
I I H O E 【人と組織と地球のための国際研究所】の代表者
2. 社会的責任の国際規格「ISO26000」への取り組み状況と課題を整理  
2010年11月に発行された社会的責任の国際規格「ISO26000」を参照し、7つの中核主題に基づき、損保ジャパンの取り組み状況と課題を整理し、掲載しました。本分析結果をふまえて、より重要度の高いCSRの取り組みを決定、推進していきます。
3. 4つの重点課題を中心にダイジェストで紹介  
本レポート（冊子）は「CSR4つの重点課題」への取り組み状況を中心としたダイジェスト版の位置づけとしています。オフィシャルホームページでは、より網羅的な取り組み内容や環境・社会・ガバナンスに関する定量データなど、詳細な情報を掲載しています。

### 本レポートの入手方法

本レポートの冊子版をご希望の方は、オフィシャルホームページから請求してください。

ホームページでは、PDF版もご覧になれます。

オフィシャルホームページ「CSRへの取り組み」：<http://www.sompo-japan.co.jp/about/csr/>

※CSRレポート簡易版「CSRブックレット」もあわせてご覧ください。

以上